取材のお願い

県政記者クラブ加盟社　各位

令和８年１１月４日

南相馬市立小高中学校の探究活動
最終発表会（地域から学び地域へ返す）

（公財）福島イノベーション・コースト構想推進機構では、避難地域 12 市町村の小中学校を対象に、特色ある教育活動の支援を通して魅力ある学校づくりを推進しています。

このたび、南相馬市立小高中学校 3 年生 10 名による探究学習成果発表会「小高の記憶を、未来へ。 福祉×地域×対話」を開催します。

生徒たちは 9 月 16 日・17 日の 2 日間、地域の特別養護老人ホームや認定こども園、障がい者福祉施設を訪問し、利用者や職員の方々との対話や体験活動を通して、「福祉とは何か」「この地域で共に生きるとはどういうことか」を探究してきました。

今回の発表会では、その学びを単なる報告にとどめず、生徒たち自身が聞き取った地域の声や気付き、そこから生まれた問いを、ラジオ番組形式で発信します。

取材した内容をどのように整理し、自分たちなりの言葉で語るのか。中学生ならではの視点で見つめた「地域の声」と「未来へのメッセージ」をお届けします。

当日は、取材にご協力いただいた地域の皆様や保護者に加え、本探究活動を伴走支援してきた福島大学の久保田彩乃特任講師も参加し、生徒たちの成長を見守ります。

地域の人との出会いを通して、中学生がどのように地域を捉え、自ら問いを立て、学びを深めていったのか。子どもたちの生き生きとした探究の姿をぜひご取材くださいますようご案内申し上げます。

記

1　日　程　　令和 8 年 11 月 16 日(月)
2　時　間　　午後 1 時 30 分～午後 3 時
3　会　場　　あそびばラシクル（小高交流センター）
　　（福島県南相馬市小高区本町二丁目 28 番地）

4　参加者　　小高中学校 3 年生 10 名
5　取材について
取材については、南相馬市教育委員会様の協力のもと、特に制限を設けておりませんが、状況によっては、関係者の指示に従っていただく可能性がございますことをご了承ください。
取材のお申し込みについては、下記の必要事項を記載のうえ、メールにてお送りください。

【必要事項】
① 貴社名　② 担当者所属・氏名　③ 連絡先(電話番号、e-mail)
④ 来場人数　⑤ ＴＶカメラの有・無

【宛先・締切】

メール　yk.nakamura@fipo.or.jp

宛　先　福島イノベ機構　教育・人材育成部　中村

締　切　令和８年 11 月 13 日（金）午後５時

【お問い合せ先】

（公財）福島イノベーション・コースト構想推進機構

教育・人材育成部　部長　鈴木　康隆

電話　０２４（５８１）６８９５

私たちの「気づき」を
地域の未来につなげる。

3年生が
取り組みます!

小高中学校
最終発表会

～ 地域から学び、地域と共に考え、
地域へ返す、そして未来へつなぐ ～



小高中学校の
3年生が
探究の成果を
発表します!

日時 2026年11月16日(月)
13:30 ~ 15:00

会場 あそびばラシクル
(小高交流センター)

ぜひ、
ご来場ください!